備考

一、時給トハ一時間ノ給料ニシテ作業時間九時間トス

二、計算根據ハ職工ノ作業時間ニ應シテ算出シ一ケ月ニ付十日分ノ日給ヲ勤務日數ノ割合ニ依リ計算セリ

三、功勞金ハ勤續年數ニ應シ退職給料トシテ支給シ來リタルモ從來ノ功勞ヲ表スル爲支給セリ

四、職工ニ對スル支給額ハ毎月十五日及月末ノ兩日ニ於テ支拂ヒ來リシモ本年五月以降ハ一ケ月分ヲ支給ス

五、第四項以外ノ分ハ會社現金ヲ以テ支拂濟

以上

警秘第一二九七號

昭和五年四月二十六日

警視總監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏殿

社會局長官殿

各廳府縣長官殿 [illegible]

旭家具室内裝飾株式會社職工ノ紛擾ニ關スル件

要旨＝標記會社從業員中造作部ニ屬スル職工二一名ハ請負制賃金ナルカ不況ノ爲注文品ナク空ク傭制ニ改メラレタシト要求書ヲ提出セルモ會社ニ於テハ容認スルコト能ハサルモ一部職工ハ關東本部ト密絡シ畫策中ナリ

管下芝區月見町二ノ四所在標記會社ニアリテハ職工トシテ造作部、家具部、木取部、機械部、運搬夫合計六十三名ヲ使用セルカ財界ノ不況ニ伴ヒ近時注文品少ク辛フシテ營業ヲ繼續セルモ右造作部ハ請負制ナルカ爲注文品ナキ爲生活費ヲ得ル能ハサルヨリ之ヲ